

學

櫻(けやき) 流山市立常盤松中学校

新たな一步を踏み出す

学び・鍛え・磨く

校訓「全力投球」

～可能性は無限大～



～ 他を認める資質がいじめ防止につながる ～

校長 佐藤専太郎

多様性の時代と言われ、人との違いを認めながら自分らしさを発揮していく力が求められるようになりました。しかしながら、我々日本人は、礼儀正しく優しい国民だと言われながらも、身内以外の存在を受け入れる心がまだ培われていないのではと感じることがあります。それは、「いじめ問題」です。(※写真は、8月23日に実施した「いじめ防止研修」の様子)



今年に関東大震災から100年になりますが、普段からの差別意識に加え地震発生後で不安になった気持ちを抑えたい心理からデマが流れ、その結果虐殺事件が起こりました。現代ではネットでの誹謗中傷に置き換わっただけかもしれません。今年度の広島平和式典における誓いの言葉で、小学生2名が「平和」とは争いや戦争がないこと、差別をせず違いを認め合うこと、悪口を言ったりけんかをしたりせずみんなが笑顔になれること。中略…今、私たちは生きています。私たちにもできることがあります。自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友だちのよいところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。」と述べていました。おふたりの話から、平和な社会といじめの問題はつながっているように思いました。

生徒たちに「いじめについてどう思う？」と質問すると、10人中10人が「いけないことだ」と答えます。「いじめ」は良くないこと、人を傷つける行動であることは誰でも知っています。ではなぜ「いじめ」がなくなるのか。残念ながら本校生徒のなかにも「いじめ」もしくは「心ない言動」で傷ついたり、つらい思いをしたりしている生徒がいます。

私たち教員は、「いじめを出さないためにもサインを見逃さない」という基本方針を全教員で確認し、毎日、生徒たちと接しています。朝「おはよう」と声をかけたときの返事、休み時間の会話や表情、給食を食べているときの様子などから、困っている生徒はいないかと、絶えず一人ひとりのことを気にしています。「いじめ」があった場合には、早期発見・早期対処に全力をあげています。教員が気づかない可能性もありますので、定期的にアンケートを行っています。つらい気持ちになったとき、相談できるように、スクールカウンセラーの先生も週1日(原則木曜日)に勤務しています。また、必要に応じて、市のカウンセラーも紹介しています。

社会全体でも、いじめの防止と適切な対応のために「いじめ防止対策推進法」が制定されていますが、生徒各人も「いじめ」について自分なりの考えを持ってほしいと思います。

○「いじめ」を受けたときや見かけたときの行動

- ・いじめられたら、「止めて」とはっきり意思表示する。
- ・困ったら相談する。(相談することは恥ずかしくない。誰でも良い。)
- ・周りの人は、傍観者にならない。(6月に1年生対象の脱傍観者教室を実施しました。)

○普段から心がけること

- ・SNSだけに頼らずに、大切なことは直接伝える。(相手の表情、声やしぐさなどから気持ちの変化を読み取る。)
- ・意見が食い違っても、他人の考えを受け入れる。学級では、誰もが思ったことが言え、それを認める雰囲気をつくる。(異議は口頭で述べる)

○芸術の秋



10月27日、「常盤祭～合唱コンクール～」を実施しました。今年度は、5類引き下げにともないコロナ禍前の形態で実施させていただきました。保護者の皆様には、お忙しいなか本校にお越し下さり、ありがとうございます。どの学級も甲乙付けがたい立派な合唱で、審査をしてくださった大槻先生も賞を決めるのにとっても悩まれたとのことでした。ある生徒は、校長面接で「最優秀賞は取れなかったけどみんなでいい合唱をつくるのが出来ました。」と言っていました。学級の生徒が一体となって合唱を創り上げたことが窺えました。最初はなかなか気が向かなかった生徒も、歌声委員が根気よく声掛けをしていくうちに真剣に練習するようになり、一体感が高まるのを感じたようです。本番のステージでもみんなの意識が一点に集中し、懸命に表現して、思いが伝わってくる印象的な合唱でした。

○読書の秋



10月27日から「読書週間」が始まりました。今年度のテーマは「私のペースでしおりは進む」です。本校の図書室(新館2階)は、図書館司書(西賀)や地域共同本部の方々によって常に読書がしやすい環境に整備され、「自分のペースで読める一冊」に出会うことができる場所となっています。来校の際には、中の様子もご覧ください。

葛北新人大会、県新人大会、東葛駅伝大会結果

葛北新人大会結果

剣道：中島蓮 (男子個人戦 準優勝)
ソフトテニス女子：山本、熊倉ペア (女子個人戦 準優勝)

県新人大会結果

陸上：上杉創亮 (男子共通3000m 2位)
小倉晃明 (男子共通3000m 5位)

東葛駅伝大会結果

第3位

※表彰者のみ抜粋



青少年主張大会 最優秀賞！

10月6日(土)に、流山市青少年主張大会が流山エルズにて開催されました。本校からは、3-3の筒井袖帆さんが出場し、見事に最優秀賞を収めました。語りかける時の表情、テンポ、強いメッセージ性のある内容と聴衆の心に訴えかける力強さも温かみのある話し方、全てが抜群でした。

筒井さんは、市内中学生の代表として、11月23日(木)に流山エルズで行われる流山市青少年健全育成推進大会の場でも披露することになっています。



11月の主な予定

1(水)	脊柱側弯症検診	16(木)	受験用写真撮影
2(金)	全校委員会	17(金)	流教研
4(土)	県駅伝大会(男女出場)	18(土)	おおたかの森スピーチコンテスト
6(月)	教育相談 ※～14日(火)		1・2年テスト前部活動停止
	3年期末テスト①	22(水)	職員会議
7(火)	3年期末テスト②		1・2年期末テスト①
		24(金)	1・2年期末テスト②

11月 3日 文化の日：自由と平和を愛し、文化をすすめる

11月23日 勤労感謝の日：勤労をたっとうび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう